ELECOM

Bluetooth®ミニキーボード **TK-FBP102Fシリーズ** ユーザーズマニュアル

このたびは、Bluetooth ミニキーボード "TK-FBP102F" シリーズをお買い上げいただき誠にありがとうございます。 このマニュアルでは "TK-FBP102F" シリーズの操作方法と安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前に、必ずお読みください。ま た、このマニュアルを読み終わったあとは、大切に保管しておいてください。 ※このマニュアルでは一部の表記を除いて "TK-FBP102F" シリーズを「本製品」と表記しています。

各部の名称とはたらき



- 1 [Fn] +-
- [Fn]を押しながら、青色アイコンのキーを押すと、その機能が動作します。
- 2 ペアリングキー

[Fn]を押しながら、[入]を3~4秒長押しすると、ペアリングモードに入ります。 3 接続先選択キー

3 接続したまパーー [Fn]を押しながら、[∦1]、[∦2]、[∦3]のいずれかのキーを押すと、該当するキーに登録した Bluetooth®機器が選択されます。

接続先を切り替えると、LED ランプが約3秒間点灯します。(既に該当キーに登録されている機器と 接続完了した時点でLED がすばやく点灯した後に消灯します。) 4 ホットキーロック

- 5のホットキーロック 5のホットキーのロックとロック解除を切り替えるときに使用します。 ※5のホットキー以外の [Fn] との組み合わせキーはロックされません。 ロックすると、[Fn]を押しながらでなくても、ホットキーの機能を操作できます。
- 5 ホットキー

[Fn]を押しながら、キーを押すことで、システム全体のボリュームを調節したり、メディアプレーヤーなどの操作ができます。

※ご使用の環境により動作しない場合や異なる動作をする場合があります。 🛆 ホーム 🔹 ボリューム – ・Windows, macOS, Chrome OS:Web ブラ システム全体のボリュームを下げます。 ウザのホーム画面を表示します。 ・iOS/iPadOS, Android:ホーム画面になります。 🌒 ボリューム + システム全体のボリュームを上げます。 【◀ 前のトラックへ 。 音楽などを再生中、前の曲へ移動します。 🔆 画面を暗くする ※アクティブ時 画面の表示を暗くします。 ▶|| 再生 / 一時停止 -☆-画面を明るくする 音楽などのメディアを再生します。再生中に押 画面の表示を明るくします。 すと一時停止します。 ※アクティブ時 🛅 ソフトウェアキーボード ▶ 次のトラックへ ソフトウェアキーボードの表示 / 非表示を切 音楽などを再生中、次の曲へ移動します。 り替えます。 ※macOS、Android、Chrome OS には対応し ※アクティブ時 📢 ミュート ていません。 システム全体の音声出力を止めます。 🔒 画面ロック もう一度押すと、ミュートを解除します。 画面ロックします。

6 OS 専用の機能キー

各OSで動作する機能については、下記を参照ください。

Wind	ows macOS	OS	iPadOS	Andro
₩in ₩® Wi	n X	۲	Ħ	_
Alt Al	t Option	Alt	Option	Alt

7 LED ランプ

電源をONにすると、LED ランプが約 10 秒間点灯します。
 ペアリングモードのとき、LED ランプが点滅します。
 電池交換時期をお知らせします。使用中に電池残量が少なくなると、しばらくの間、点滅し続けます。
 手動で動作モードを切り替えると、切り替えた動作モードに応じて LED が点滅します。(9 の動作モード手動切替キー参照)
 接続先を切り替えると、LED ランプが約 3 秒間点灯します。

8 電源スイッチ

キーボードの電源を入(ON)/切(OFF)します。
 9 動作モード手動切替キー
 手動で動作モードを切り替えるときに使用します。
 ※本製品はペアリング時に接続される OS に合わせて自動で動作モードが切り替わるため、通常では使用しません。
 [Fn]+[]:[Windows]モード(LED ランプ 1回点滅)
 [Fn]+[O]:[macOS]モード(LED ランプ 2回点滅)
 [Fn]+[P]:[Chrome OS]モード(LED ランプ 3回点滅)
 [Fn]+[K]:[iOS/iPadOS]モード(LED ランプ 4回点滅)
 [Fn]+[L]:[Android]モード(LED ランプ 5回点滅)

キーボードの接続と設定		
7 雷池を入れる	iPhone, iPad	
	・以下の説明は iPadOS Ver.15.1 の場合です。	
	1 ホーム画面から「設定」をタップします。	
()・種類の違う電池や新しい電池と古い電池を 混ぜて使わないでください。電池が液漏れ	3 [トn] を押しながら、[*1]、[*2]、[*3] のいずれかのキーを押して、接続先を選択します。	
を起こし、故障の原因となります。	·初期設定では[*1]が選択されています。	
・電池のノラスとマイノスの向きを止じく入れてください。	・Bluetootn®機器を取入る目まで豆飯できます。 ハ デバイスの検索由に「En」を抽しながら「♪」を3~4秒長抽しします 。	
	ペアリングモードになり、LED ランプがゆっくりと点滅します。	
	5 [デバイス]に[ELECOM BT Keyboard]が検出されたらタップします。	
2 電源を ON にする	「Bluetoothペアリングの要求」画面が表示されたら、[ペアリング]をタップします。	
	ー 7 [ELECOM BT Keyboard]が「接続済み」になったら、ペアリングは完了です。	
LED ランプが約10秒間点灯します。	ー ペアリングが完了するとペアリングランプがすばやく点滅した後に消灯します。	
※電池残量が少ないときは、LED ランプがしばらくの OFF OFF ON	これで本製品を利用できます。	
◎、のののにります。 // 、	印字通りに文字入力ができない場合は… 印字通りに入力できない場合は 日字通りに入力できない場合は 日字通りに入力できない場合は 1	
電池の消耗を抑えるため、電源スイッチがONの状態で操作せずに一定時間経過すると、	[iOS/iPadOS]モードに手動切替: [Fn]+ [K]:+(LED ランプが4回点滅します)	
日到的に自电力モートに移行します。株作すると自电力モートから復帰します。 ※省電力モードから復帰後2~3秒間はキーボード操作が不安定になる場合があります。		
	Anarola ・以下は dtab d.414 (Android 12) の画面で説明しています OSのパージョンや端末の種類によっ	
3 接続機器とペアリングする	ストは 3.20 0 モリア(Find 0.012) ジビビビ City 9.03 00 (アークヨン Fin への 個規 によう て異なる場合があります。	
ペアリングとは、Bluetooth® 機器同士 (ここでは本製品と接続機器)をお互いに登録し、登録された機	1 [設定]をタップします。	
器との接続を許可する操作のことです。	2 接続済みのデバイス」をタップします。	
Windows®	3 「新しいデバイスとペア設定」をタップします。	
	④ [Fn]を押しながら、[\$1]、[\$2]、[\$3]のいずれかのキーを押して、接続先を選択し	
Bluetooth とデバイス 友クリックします。	よ 9 。 ・初期設定では [\$1] が選択されています。	
「デバイス」画面が表示されます。	 Bluetooth[®]機器を最大3台まで登録できます。 「「」「」を知したがら「、」を3~4秒 長期したます。 	
3 「デバイスの追加」をクリックします。	[1] 「「「」を押しなから、「」で3~4 炒長押しします。 ペアリングモードになり、LED ランプがゆっくりと点滅します。	
④ [Fn]を押しながら、[素1]、[素2]、[素3]のいずれかのキーを押して、接続先を選択	6 「使用可能なデバイス」の「ELECOM BT Keyboard」をタップします。	
しま9。 ・初期設定では[≵1]が選択されています。	7 [ペア設定する]をタップします。 ペアリングを開始します	
·Bluetooth [®] 機器を最大3台まで登録できます。	R [接続済みのデバイス]に[FLFCOM BT Keyboard]が表示されたらペアリングは気	
で「「「」を押しなから、「M」を3~4秒受押しします。 ペアリングモードになり、LED ランプがゆっくりと点滅します。	了です。	
6 [Bluetooth]をクリックします。	ペアリンクが完了するとペアリンクランプがすはやく点滅した後に消灯します。	
7 [ELECOM BT Keyboard]をクリックします。		
ペアリングを開始します。	ロ字通りに又子入りかできない場合は、一 印字通りに入力できない場合は、手動での動作モード切替をお試しください。	
ペアリングが完了するとLED ランプがすばやく点滅した後に消灯します。	【Android】モードに手動切替:[Fn]+ [L] :+ (LED ランプが 5 回点滅します)	
[Bluetooth とデバイス」に本製品が追加され、「接続済み」となり、ペアリングは完	Chrome OS	
ことす。	・以下の説明は Chrome OS (101.0.4951.59) の場合です。	
印字通りに文字入力ができない場合は…	1 右下のクイック設定パネルをクリックします。	
▲ 日字通りに入力できない場合は、手動での動作モード切替をお試しください。 N/indows!モードに手動切蒸:「 E ₀ !+ 「↓」: (JED ランプが1回占減します)	 ロロドのシイック設定ハネルをクリックしょう。 Diverse this dilucity at まま 	
Mac ・以下の説明は macOS Monterey (12) の場合です。	▶ 新しいナハイスとヘア設定」をフリックします。 ■ 「「っ」を押したがら「シ1」「シ2」のいざわかのナーを押して 接続先を選択し	
1 画面左上の「Apple メニュー」をクリック、「システム環境設定…」をクリックします。	4 [「「」 を押じながら、[*」、[*2]、[*3] のいずれがのキーを押じて、接続先を選択します。	
システム環境設定画面が表示されます。	 初期設定では [¥1] が選択されています。 Bluetooth[®] 機器を最大 3 台まで啓録できます。 	
2 [Bluetooth]をクリックします。 "Bluetooth" 環境設定両面が表示されます	「「デバイスの検索中に、「Fn]を押しながら、「ふ」を3~4秒長押しします。	
[Fn]を押しながら、「*1]、「*2]、「*3]のいずれかのキーを押して、接続先を選択し	ペアリングモードになり、LED ランプがゆっくりと点滅します。	
	6 [ELECOM BT Keyboard]をタップします。 ペアリングを開始します	
・初期設定では【*1】が選択されています。 ・Bluetooth® 機器を最大 3 台まで登録できます。	7 画面下部に「ELECOM BT Keyboard を接続しました」と表示されればペアリング	
④ デバイスの検索中に、[Fn]を押しながら、[ふ]を3~4秒長押しします。		
ペアリングモードになり、LED ランプがゆっくりと点滅します。 「FLFCOM BT Keyboard」を選択して「接続」をクリックします。		
ペアリングを開始します。	○ 1 印字通りに文字入力ができない場合は…	
[5] [ELECOM BT Keyboard]が「接続済」に変わったら、ペアリングは完了です。 ペアリングが完了するとLED ランプがすばやく点感した後に消灯します。	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	
7 「デバイスの準備が整いました!」に変わったら、[完了]をクリックします。	ICNFOME US」セードに手動切替:【 Fn 】+ 【P 」 :+ (LED ランプが 3 回点滅します)	
■キーボード設定アシスタントが表示された場合		
8 キーボード設定アシスタントが起動したら、[続ける]をクリックします。		
9 左 Shift キーの右隣のキー (乙)を押します。		
Ш 右 Shift キーの左隣のキー(/)を押します。		
Ш [ANSI (North America, most of Asia and others)]を選択して[完了]をクリックします。 $\pm - \pi - \kappa \pi - \kappa \pi - \kappa + \pi +$		
これで本製品を利用できます。		
印字通りに文字入力ができない場合は… 「印字通りに入力できない場合は 王動での動作モード切萃をお試しください」		

「macOS」モードに手動切替: [Fn]+ [〇]:+(LED ランプが 2回点滅します)

	1.1
	10.0
	2.

対応機種	Bluetooth [®] HOGP プロファイルに対応した Windows OS、 macOS、Chrome OS、iOS、iPadOS、Android OS 搭載機	
対応 OS	Windows 11、Windows 10、macOS Monterey (12)、 Android11、iOS15、iPad OS15、Chrome OS ※各 OS の最新パージョンへのアップデートや、サービスパック のインストールが必要になる場合があります。	
接続方式	Bluetooth [®] 無線方式	
適合規格	Bluetooth 5.0 Class 2	
プロファイル	HOGP(HID Over GATT Profile)	
電波周波数	2.4GHz 带	
電波方式	GFSK 方式	
電波到達距離	非磁性体(木の机など):約10m 磁性体(鉄の机など):約3m ※当社環境でのテスト値であり保証値ではありません。	
登録可能台数	3台	
キー数	78 キー (ANSI 配列)	
ホットキー数	12 +	
キータイプ	パンタグラフ	
キーピッチ	19.0 mm	
キーストローク	2.0 mm	
外形寸法(W × D × H)	約 287 × 1225 × 21 mm	
質量	約 264 g (電池含まず)	
動作温度 / 湿度	5℃~ 40℃ / ~ 90%RH(ただし結露なきこと)	
保存温度 / 湿度	-10℃~ 60℃ / ~ 90%RH (ただし結露なきこと)	
対応電池	単 4 形アルカリ乾電池、単 4 形マンガン乾電池、 単 4 形ニッケル水素 2 次電池のいずれか 2 本	
動作時間	アルカリ乾電池使用時の目安 約2年6ヶ月 ※当社環境でのテスト値であり保証値ではありません。	

安全上のご注意

■絵表示について

される内容を示しています。

注意
この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が重傷を負う可能性が想定される内容 および物的損害の発生が想定される内容を示しています。



┃ [しなければならないこと]を示します。

(♥) 「注意していただきたいこと」を記載しています。

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

▲ 警告

- 本製品に水や金属片などの異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、キーボードから電池を取り出し
 アノドナリ、スのキナ体のサイン・レング・デー・アード・ロード てください。そのまま使用すると、火災や感雷の原因になります。
- ▲製品が発熱している、煙がでている、異臭がしているなどの異常があるときは、すぐに使用を中止し、 パソコンをシャットダウンさせ、やけどに注意した上で、発熱がおさまっていることを十分確認した後 で、キーボードから電池を取り出してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合 インフォメーションセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- ▲ 本製品を落としたり、ぶつけたりしないでください。 万一、本製品が破損した場合は、すぐに使用を中止し、キーボードから電池を取り出してください。その あとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。破 損したまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 本製品の分解や改造、修理などをしないでください。火災や感電、故障の原因になります。 故障時の保証の対象外となります。
- 本製品を火中に投入しないでください。 破裂により火災やけがの原因になります。

/1 注意

- ◆ 本製品を次のようなところには置かないでください。
 - •日のあたる自動車内、直射日光のあたるところ
 - ・暖房器具の周辺など高温になるところ
 - 多湿なところ、結露をおこすところ ・平田でないところ、振動が発生するところ
 - •マグネットの近くなどの磁場が発生するところ
 - ・ほこりの多いところ
- 本製品は防水構造ではありません。水などの液体がかからないところで使用または保存してください。 雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。

() パソコン用のキーボード以外の用途には使用しないでください。

- () 本製品の誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。
- (●) 本製品を廃棄するときは、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。

■電池について

- ▲製品には単4形アルカリ乾電池、単4形マンガン乾電池、または単4形ニッケル水素2次電池を 使用してください。
- 本製品を長期間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。液漏れや故障の原因になります。

■お手入れのしかた

本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてください。

シンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性の液体を使用すると、変質や変色を起こす恐れがあります。

ワイヤレス(無線)についての注意事項

本製品は 2.4GHz 帯全域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。 電波方 式には GFSK 方式を採用し、与干渉距離は 10m です。 2.4GHz 帯は、医療機器や Bluetooth®、IEEE802.11b/11g/11n 規格の無線 LAN 機器などでも使

- 用されています。
- 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局※」が運用されていないか確認してください。 ・万一、本製品と「他の無線局※」との間に電波干渉が発生した場合は、使用場所を変更するか、または本
- 製品の使用を停止してください。
- ※「他の無線局」とは、本製品と同じ 2.4GHz 帯を使用する産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、 工場の生産ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電 力無線局、アマチュア無線局を示します。

▲ 警告

- ・ 誤動作により重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。まれに外部から同
 じ周波数の電波や携帯電話の電波の影響を受け、誤動作する、動作が低下する、または動作しな くなることがあります。
- 病院など、電波使用が禁止されている場所では本製品を使用しないでください。本製品の電波で 電子機器や医療機器(例えばペースメーカー)などに影響を及ぼす恐れがあります。
- 航空機の安全運航に支障をきたすおそれがあるため、無線式キーボードを航空機内で使用する ことは、航空法で禁止されています。ご搭乗前にキーボード本体の電池を取り出し、ご搭乗後は常 にご使用にならないようお願いいたします。
- ※本製品の故障等により事故や社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかね ますので、ご了承ください。

トラブルシューティング

困ったときは

設定や操作などで困ったときは、下記URLまたは右のQRコードのURLへ アクセスしてください。 弊社サポートポータルから、お役に立つ情報をご覧いただけます。

https://www.elecom.co.jp/rd/elesup/016.html



正常に動作しないとき

- キー入力ができない、キーボードが動作しない/動作が不安定
- ➡本製品や端末の電源をオフにしたことで、本製品と端末との接続が切れている場合があります。何か キーを押すと、本製品と端末が再接続します。
- ➡本製品は約30分間キー入力を行わないか、端末がスリープ状態になると、自動的に省電力モードに切 り替わります。何かキーを押して、通常モードに復帰させてから文字入力をしてください。
- ➡本製品の電源、端末のBluetooth®機能がONになっていることを確認してください。
- →本製品と端末が正しくペアリングされているか、ペアリングが切れていないかなど、ペアリングの状況 を確認してください。
- ・ペアリング中は LED ランプが緑色に点滅し、ペアリングが完了すると消灯します。 ▲ ・ペアリング中はLED フノノル線出に気感し、シリンノルルコッタにおんさいた
 ・ 端未の Bluetooth®機能については、端末の取扱説明書をお読みください。または、製造 メーカーにお問い合わせください。
- ➡端末とキーボード本体の距離が離れすぎているか、端末が電波を受信できない方向を向いている可能 性があります。

端末の位置を調整するなどしてください。

本製品の動作範囲は、端末とキーボード本体が半径10m以内です。使用環境によっては、約10mの範 囲内でもキーボードが正常に動作しない場合があります。その場合は、動作が安定するところまで、 キーボードを端末に近づけてください。

- ➡スチール製の机などの金属面では電波の到達距離が短くなる場合があります。この場合、キーボードの 動作が安定するところまでキーボードを端末に近づけてください。
- →本製品を複数で使用したり、他のワイヤレス機器と同時に使用すると、雷波が干渉する可能性がありま す。他のワイヤレス機器のチャンネルを変更してください。
- ➡ 電池の残量が少なくなると動作が不安定になります。「キーボードの接続と設定」の「1 電池を入れる」 を参照し、早めに新しい電池に交換してください。
- 本製品に付属のアルカリ乾電池は動作確認用です。製品の流通過程で乾電池が自然放電し消耗して いることがあります。
- 電池の残量が少なくなると、LEDランプが緑色で点滅します。
- ※キーボードを使用しないときは電源をOFFにしておくと、電池を節約できます。

ユーザーサポートについて

【よくあるご質問とその回答】 www.elecom.co.jp/support こちらから「製品 Q&A」をご覧ください。 【お電話・FAX によるお問い合わせ(ナビダイヤル)】 エレコム総合インフォメーションセンター TEL:0570-084-465 FAX:0570-050-012 受付時間] 10:00~19:00 年中無休 各種機器との設定方法は えわさぼ えれさぽで検索! 各種機器との 紹介しています 検索 Q えれさぽ

保証規定

■保証期間

1 年間

■保証対象

保証対象は本製品の本体・本製品の動作に起因する部分のみとさせていただきます。取扱説明書お よび消耗品は対象外です。

■保証内容

1. 弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます。)内に、適切な使用環境で発生した本 製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。 ※保証期間を超過している場合、有償となります。

■無償保証範囲

- 2 以下の場合には、保証対象外となります。
- (1)購入証明書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
- ※購入証明書は、購入日、購入店、型番が確認できるもの(レシート・納品書など)を指します。 (2)購入証明書に偽造・改変などが認められた場合。
- (3)中古品として本製品をご購入された場合。(リサイクルショップでの購入、オークション購入で の中古品を含む)
- (4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故 障した場合。
- (5)弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合
- (6)通常一般家庭、一般オフィス内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動などによ り故障した場合。
- (7)本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下などにより故障した場合。
- (8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。 (9) 接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合。
- (10) ソフトウェア(ファームウェア、ドライバー他)のアップデート作業によって故障、障害が生じ た場合
- (11)本製品の、パッケージ、取扱説明書、ならびに弊社ホームページ内などに記載の使用方法、およ び注意に反するお取り扱いによって生じた故障、損傷の場合。
- (12)その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

■修理

3. 修理のご依頼は、購入証明書をお買い上げ頂いた製品一式(付属品、セット品含む)に添えて、お買 い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。 4.弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。(返送時の送料は

- 弊社が負担いたします。)また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認で きる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。なお、弊社は運送中の製品の破損、紛失につい ては一切の責任を負いかねます。
- 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品 と交換させていただく場合があります。
- 保証期間内にて修理、交換により交換された、旧部品または旧製品などは返却いたしかねます。
- 7. 記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの 保全は行わず、全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客 様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願いいたします。 8. 修理期間中における代替機および貸出機のご用意はございません

●免責事項

- 9. 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行およ び不法行為などの損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
- 10.本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損 害の補償などにつきましては、弊社は一切責任を負いかねます。
- 11.データを取扱う際には自己責任において、必ず定期的なバックアップを取ってください。本製品の 故障または使用によって生じた、保存データの消失、破損などについては一切保証いたしません。 ■有効範囲
- 12.この保証規定は、日本国内においてのみ有効です。
- エレコム株式会社は、日本以外の国でのご購入・ご使用による問い合わせ・サポート対応はいた しかねます。

This warranty is valid only in Japan. In "ELECOM CO., LTD. (Japan)", no customer support is available for enquiries about purchases or usage in/from any countries other than Japan

Bluetoothミニキーボード TK-FBP102Fシリーズ ユーザーズマニュアル 2023年4月1日 第1版

本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。

 本書の内容に、または全部を無断で複製/転載することを禁止させていただきます。
 本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡 願います。

 本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。 本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合等につきましては、責任を負いかねますのでご了承く ださい。

 本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引 許可が必要です。

・ Windows は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における商標または登録商標です。 Android、Android ロゴは Google LLC の商標または登録商標です。

macOS、iPadは、Apple Inc.の商標です。
 iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されます。

Bluetooth® ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する商標であり、エレコム株式会社は これら商標を使用する許可を受けています。

その他本マニュアルに記載されている会社名・製品名等は、一般に各社の商標ならびに登録商標です。